

平成28年度 事業報告

自：平成28年 4月 1日

至：平成29年 3月31日

1. 法人の概要

法人名	学校法人大原学園	認可年月日	昭和38年12月25日
住 所	奈良県奈良市富雄元町1丁目13-41	TEL	0742-47-1111

設置する学校・学部・学科 (H28年5月1日現在)

設置する学校	入学定員	収容定員	現員	備考
大原和服専門学園	290	470	52	
研究員ほか	—	—	32	

役員概要 (平成29年3月末日現在)

○理事 定員6名 現員6名

区分	氏名	常勤・非常勤の別
理事長	大原 敏敬	常勤
理 事	大原 美江	常勤
理 事	吉田 季世子	常勤
理 事	熊谷 宝子	非常勤
理 事	黒島 敏	非常勤
理 事	中川 博文	非常勤

○監事 定員 2名以上3名 現員2名

監 事	中村 徹	非常勤
監 事	高橋 直嗣	非常勤

評議員の概要 (平成29年3月末日現在) 定員数13名 現員13名

氏名	主な現職
吉田季世子	大原和服専門学園学務部リーダー 卒業生
酒井道子	大原和服専門学園学務部リーダー 卒業生
村橋恵子	大原和服専門学園学務部リーダー 卒業生
谷清美	大原和服専門学園学務部 卒業生
森田智子	大原和服専門学園 職員 栄養士
大原加容子	大原和服専門学園 職員
大原美江	理事 大原和服専門学園事務長
熊谷宝子	理事 京都きものコンサルタント協会理事長
黒島敏	理事 (株)びん工房 代表取締役 京友禅伝統工芸士
大原健嗣	(株)ayanasu 代表取締役社長
大原文子	大原和服専門学園 卒業生
渡部朋子	大原和服専門学園学務部 卒業生
出口あけみ	大原和服専門学園学務部 卒業生

○教職員の概要（平成28年5月1日現在）（単位：人）

区分		計
教員	本務	8
	兼務	23
職員	本務	8
	兼務	6

2. 事業の概要

(1) 事業概観

平成28年度は、昨年度に引き続き在校生数が増加に転じ、様々な施策が結果に結びつく状況になりました。しかし、今後も少子高齢化がすすむ環境をふまえると、18歳人口だけに頼らない多様な学生を受け入れることができる学校づくりを推進していく必要があります。

収益事業においては、中長期的な視点に立って収支を重視した提携先の見直しを推し進めています。今後は、当学園の事業方針を理解した新たな提携先の開拓及び卒業生と連携した独立自営和裁士の新たな制度など取り組むべき課題は山積しています。

また、国や県より専門学校に対して質の向上を求められており、業界との連携、評価制度の確立、情報公開など学園の運営体質の強化を図っています。学校関係者評価委員会は2年目を迎え、引き続き委員会の提言を踏まえた学校力の向上に努めています。また、今年度、教育課程編成委員会を和裁・染織の分野で開催し、産業界の様々な意見を踏まえたカリキュラムの改定、授業の改善にも取り組んでいます。学園としては安定し継続できる学園運営をすることがお預かりする学生への第一の責任として考え、現在進めている様々な施策をより一層踏み込んで行き成果につなげていきたいと考えています。

○学校評価体制の整備

1. 自己点検自己評価委員の実施

学園内自己点検自己評価委員を充実させ、学校関係者評価委員会の実施を踏まえた自己点検自己評価を実施しました。

2. 学校関係者評価委員会の実施

平成27年度に引き続き、学園関係者評価委員会を開催しました。

(学校関係者評価委員名簿)

○西村典久 (奈良県専修学校各種学校連合会 会長 平成28年6月より副会長)

○加納 始 (奈良県職業能力開発協会 専務理事)

○石崎 功 (KDCplanning 代表、きもの業界プロデューサー)

○藤井浩一 (藤井絞(株)代表取締役)

○吉田満梨 (立命館大学経営学部 准教授)

○古川公子 (卒業生)

第1回 平成28年10月15日(土) 14:00~16:00

第2回 平成29年 2月 4日(土) 14:00~15:40

第3回 平成29年 3月 4日(土) 14:00~15:40

平成29年 3月28日(火)

理事会にて学園長より学校関係者評価報告書を報告

3. 教育課程編成委員会の実施

(1) 教育課程編成委員会 和裁分科会 1月16日(月)・2月14日(火)

委員名：(一社)日本和裁士会大阪支部 支部長 大森貴之

奈良県卓越技能者(和裁仕立職) 高坂和服裁縫所 高坂正意

(2) 教育課程編成委員会 染織分科会 1月27日(金)・2月10日(金)

委員名：奈良県職業能力開発協会 専務理事 加納始

(株)楽柿 代表取締役 入柿友香

(有)ゴフクヤサン・ドットコム 代表取締役 居内久勝

○教育、授業関連、学科編成 等

1. 学科編成の改編について

和裁研究科(4年制)和裁科(2年制)、和裁科を卒業した学生が入学できる和裁専攻科(1年制)、着物染織科(3年制)、着物工芸科(2年制)の5学科の学則変更が平成28年6月24日付で認可されました。

2. 企業臨地実習及びインターンシップ

今年度は、着物染織科の3年次において企業臨地実習をおこないました。学生と就職先とのミスマッチの解消や学生が社会とのつながりを意識させる機会として効果的な結果を残すことができました。また、和裁研究科の卒業予定者が夏期休暇を利用したインターンシップも行いました。

3. 技能五輪全国大会への出場

やまがた技能五輪(第54回技能五輪全国大会)

主催 厚生労働省、山形県(運営主体：やまがた技能五輪・アビリンピック2016推進協議会)、中央職業能力開発協会

会期 平成28年10月21日(金)～24日(月)

当学園から和裁職種で奈良県代表として3名のうち2名が銅賞を受賞しました。

○着物振興・ものづくり振興活動

奈良県下の小学校・中学校・高等学校において奈良県職業能力開発協会と学校からの依頼によるモノづくり振興・着物振興と当学園の認知度を上げるための体験授業を実施。本年度は小学校1校・中学校3校・高等技術専門校1校の計5校にて行いました。

年月日		人数	体験内容	講師
H28.7.31	奈良県立高等技術専門校	親子20名	箸袋作り	教職員5名
H28.10.11	奈良市立平城小学校	教員11名	箸袋作り	教員1名 学生1名
H28.11.12	奈良市立平城小学校	6年19名 (男子13名・女子6名)	箸袋作り・浴衣着付	教員2名 学生5名
H28.12.9	大和郡山市立片桐中学校	1年21名 (男子15名・女子6名)	浴衣着付	教員1名 学生5名
H29.1.11	奈良県立富雄第	教員15名	箸袋	教員1名

	三中学校			学生 7 名
H29.1.26	奈良県立富雄第 三中学校	7 年生 2 4 名 (男子 1 0 名・女子 1 4 名)	箸袋作り・浴衣着付	教員 1 名 学生 6 名
H29.2.16	生駒市立上中学 校	1 年 1 4 名 (男子 7 名・女子 7 名)	箸袋作り・浴衣着付	教員 1 名 学生 4 名

○就職等進路

1. 就職については業界との積極的な連携の結果、年々好調になってきており、就職を希望する学生全員希望職種に就職することができました。また、今年度は新たな取り組みにより繊維素材メーカーへの就職が決まり、和装業界をこえた就職先の紹介ができ、今後、ニーズが多様化している学生の進路紹介の幅がより一層広げることができると思われます。またフリーランスを希望する学生も増加してきており既存の PFE システムや研究員制度で支援をしてきた和裁士の制度を発展させた着付や染織などへのフリーランス希望者への制度整備など対策が必要となると思われます。

○就職実績

㈱岩佐	大阪	草履バックメーカー（洋装・和装）
染織こだま	宮崎	呉服小売業（カジュアル着物）
松竹衣裳㈱	東京	テレビ・舞台衣裳ほか貸衣装業
西善商事㈱	京都	ブライダル・式服着物貸衣装向けメーカー
㈱貴餅	新潟	和菓子
琉球村	沖縄	沖縄伝統文化テーマパーク
室町 京正	京都	高級京友禅メーカー
泉工業㈱	京都	金糸銀糸ラメ糸メーカー

（自営希望者）

和裁研究生として進級

自宅で自営（京友禅）＋科目履修生

フリーランスの着付師を目指してアルバイト＋プロのアシスタント

○学生募集、学園広報活動、卒業生との連携

1. 学生募集活動について

今年度は、学則変更後の平成 2 8 年 7 月に平成 2 9 年度募集を開始しました。法令順守と募集対象者に対する適切な情報提供などの観点から学生募集の開始時期を遅らせました。

今後は、分かりやすい資料づくりと早期の学園認知を意識的に行うことで中期的に学生確保ができるように努めていきます。

2. 業界イベント・技能振興イベントへの参加

奈良県内での技能振興活動に協力し学園の認知度向上につながる活動を引き続き実施しました。

和祭（日本伝統文化祭）

平成 2 8 年 9 月 1 0 日（土） 1 1 日（日）

当学園の地元地域の認知度向上とモノづくりの若手の活動支援のため、日本伝統文化祭を当学園にて開催しました。今年度は、来場者が大幅に増え 2 日間で 7 7 0 名の参加者・ 6 0 1 名の体験者がありました。

奈良県技能フェスティバル

平成28年10月29(土)・10月30日(日)

橿原公苑にて技能フェスティバルがあり、県内ものづくり振興活動に協力し、141名の一般の方にモノづくりの楽しさを体験してもらいました。

○(株) a y a n a s u との連携

和裁各科及び着物各科等の学生作品を販売することにより、材料費の負担軽減と市場の動向を把握するために(株) a y a n a s u と連携し後継者育成事業を推進しています。本年度は着物染織科・着物工芸科の学生のローケツ染め手染め手ぬぐい77枚、のれん14枚などを販売いたしました。

○着物企業研修の実施

□和裁研修を中心とした研修を実施しました。

株たちばな 〒380-8503 長野市鶴賀緑町 2214

平成28年5月19日(木)・20日(金) 社員6名

平成28年9月1日(木)・2日(金) 社員9名

□(社)きもの未来協議会主催プロ向け和裁講習会に講師の派遣を行いました。

平成28年6月21日(火) 11月8日(火)

○教職員の資質向上

技能グランプリへの出場

(第29回技能グランプリ)

主催 厚生労働省、(一社)全国技能士会連合会

会期 平成29年2月10日(金)～13日(月)

当学園の職員が和裁職種で奈良県代表として出場しました。